

bir başka İSTANBUL

31

3-AYLIK JAPONCA DERGI

Mart - Nisan - Mayıs 2001

İLKBAHAR SAYISI No.31



JAPON KÜLTÜR VE ENFORMASYON MERKEZİ
ÖZEL EĞİTİM VE DANIŞMANLIK HİZMETLERİ LTD.

日本文化情報センター BBI 編集部
ジャポン キュルトゥル ヴェエンフォルマシヨナルケズィ LTD.

İstiklal Cad. Fransız Konsoloslugu Arkası
Ana Çeşme Sok. NO.3 JAPON PLAZA
80060 BEYOĞLU İSTANBUL / TÜRKİYE

Pazartesi-Cumartesi (月~土)

AM 10:00 - PM 6:00

Pazar günleri kapalıdır

日曜日 - 祭日休業

*

2001年1月よりJCBデスクイスタンブル
土曜日・日曜日休業

2001年7月1日～9月1日の期間
日本文化情報センターLTD.も
土曜日・日曜日休業とさせていただきます。

TEL: 90 (212) 251 15 80-81
293 32 49

FAX: 90 (212) 243 65 46

www.japonkultur.com

E-Mail:japonkultur@superonline.com



もうひとつの ビルバシカ イスタンブル 編集部だより

イスタンブル・タクシムからこんばんにちわ!

花の咲き乱れる春がやってきました。

3月の上旬に犠牲祭の為の11日間にわたる長期休暇は、どうお過ごしになりましたか?

直前に訪れた経済危機の為に、急遽旅行をとりやめて、家で過ごした人も多いようです。

犠牲祭の生贄の販売はさっぱりで、せっかく田舎から家畜を連れて来た人たちも

ほとんどを連れて帰るとボヤいていた人がたくさんいました。

最近では、大型マーケットでも生贄用の羊や牛が売られており、

支払いはいカードでもできるようになったのですから、時代は変わりました。

生贄を買った人には、テレビや金のプレスレットをプレゼントするというやり方で、

生贄の販売を試みた人もいたそうです。

結果的に2001年2月に訪れた今回の経済危機は、1994年3月の経済危機を上回り、

共和国史上最大の損害をトルコにもたらしましたと言われてています。

1994年3月の経済危機では、1カ月にドルの価値が3倍になりました。

今回は2日でドルの価値が2倍に跳ね上がるというものでしたので

市場の混乱は日本の方にも想像がつくことでしょう。

さすがに工場の生産をストップする会社や、労働者を無期休暇に出す会社も出てきました。

編集部の周囲でも、仕事を探しているという人がたくさんいます。

事態はちょっと深刻そうですが、本誌の「経済」「政治」でもお伝えした通り、

今、トルコは超えなければならない大きな転機にさしかかっていると言えるでしょう。

「救世主デルヴィシユ」をみんなで応援しましょう。

季節の変わり目です。どうぞお体に気をつけて。

2001年5月 ビル・バシカ・イスタンブル編集部

日本文化情報センターLTD. からのお知らせ

当日本文化情報センターLTD.は、2001年7月1日から9月1日まで、夏期の為、日曜日に加え、土曜日も休業とさせていただきますのでよろしくごお願い致します。

"ビルバシカイスタンブル"のバックナンバーの内容一覧及び、本誌の一部が、日本文化情報センターLTD.のホームページに掲載されました。

詳しくは、www.japonkultur.comをどうぞ。

日本で弊社出版の辞書をご希望の方、紀伊国屋書店の東京新宿南口店、洋書コーナーにて販売されておりますので、お問い合わせ下さい。